Contribute to society in the field of construct

深町建設株式会社

2024 採用案内

建設業のやりがいと魅力

○ 必要とされる建設業

建設業は社会において非常に重要な役割を果たす、なくてはならない仕事です。
ひとが生活している限り、建設業の需要がなくなることはないでしょう。

建設業は道路、橋、トンネル、空港、港湾施設など、社会の基盤となるインフラをつくります。これらの施設がなければ、われわれの日々の生活はなりたちません。

それらの事業には多くのひとたちが関わりあい、そこには雇用が生まれます。建設資材や機材の調達など、製造業や運送業といった関連する産業も活気付きます。建設業は、地域の雇用や経済の活性化にも貢献しています。

災害時にも建設業は欠かせません。倒壊した建物の解体や再建、道路や橋の修復、水道や電力の復旧、仮設施設や仮設住宅の建設など、建設業の大事な仕事です。

仮設施設の建設：災害によって住宅や公共施設が使用不能になった場合、建設業は仮設住宅や仮設施設の建設を担当します。被災者の生活を支えるための一時的な施設を迅速に建設し、被災者の避難や生活の再建を支援します。

建設業は様々なところで社会への貢献ができる、やりがいを感じられる、そんな魅力のある業界です。

○ 挑戦と成長

知識を高め、経験を積み、ひとつひとつの課題に正面から向き合い挑戦していくことで、得られる「自分自身の成長」も、建設業の魅力の一つです。

特に建設の現場では、発注者や協力業者をはじめ、さまざまな専門家や職種の人々が関わってきます。そうした人たちと積極的にコミュニケーションをとり、協力して一つのものを作り上げていくことで、チームワークやコミュニケーション能力を高めることができるでしょう。

自分の手でつくり上げた成果物を確認することができ、また実際に使われる様子を見ることができるのもものづくりの仕事ならではです。自分自身の仕事の成果、自分自身の成長を目に見える形で確認して実感できる、達成感ややりがいのある仕事です。

○ 建設業へのおさそい

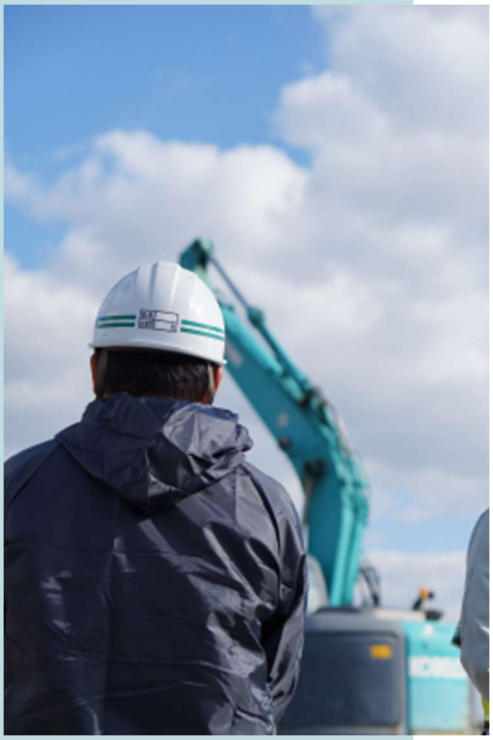
近年、建設業界は人手不足に直面しています。

理由はいくつか考えられますが、高齢化と人口の減少に加え、労働環境が厳しいというイメージなどが、若い方たちの建設業界への就業意欲を減退させてきたのも大きな要因ではないでしょうか。

いま、建設業界ではもっと建設業を知ってもらおうという取り組みや、イメージアップのための取り組みや技術教育の充実、働きやすい労働環境の整備などに、業界全体で取り組んでいます。

わたくしたち深町建設でも、業界に先駆けての週休二日制の導入、賃金のアップ、はたらきやすい社内の体制づくりに積極的に取り組んでいます。

みなさん、わたしたちと一緒に、すみやすい、暮らしやすい佐賀のためにはたらいてみませんか？



深町建設って、こんな会社です

創業昭和24年、**「建設の分野に於て社会に貢献する」**を企業理念に住みやすいまちづくりを目指す、佐賀市水ケ江にある老舗の建設会社です。

公共工事を中心とした土木工事の施工管理（現場監督さん）が主な仕事です。

道路、鉄道、橋、上下水道、クリークといった皆様の生活に欠かせない社会インフラの整備・維持を行っています。

施工管理とは、工事全体の計画を立て、技術者や発注者、地域の方々とのコミュニケーションをとりながら、安全に、品質良く、納期通りに工事を完成させるのがお仕事です。

工事全体の責任者として、総合的な能力が要求される、難しくもやりがいのある仕事です。

会社概要

代　　表　　者 ： 代表取締役社長　髙橋　真哉
創　　　　立 ： 昭和 24 年 4 月 10 日
資　　本　　金 ： 5 千万円
社　　　　名 ： 深町建設株式会社
従 業 員 数 ： 12 名(令和 5 年年 1 月現在)
営 業 種 目 ： 土木工事，とび･土工，管工事
建 設 業 の 許 可 ： 佐賀県知事許可:特定建設業第 10458 号

会社沿革

1949（昭和　24）深町土建工業株式会社を創立
1950（昭和　25）建設大臣に建設業者登録
1951（昭和　26）深町建設株式会社に社名変更
1982（昭和　57）資本金 5,000 万円に増資
2001（平成　13）ISO 9001 認証取得
2006（平成　18）建設業者登録を佐賀県知事に変更
2012（平成　24）エコアクション 21 登録認証
2021（令和　3）髙橋　真哉　代表取締役社長に就任

深町建設が考える大切なこと

○ ワーク・ライフ・バランスへの取組み

1. お休みは、しっかりとれる会社です

深町建設では業界に先駆けて週休二日制を採用しました。基本的に土日はお休みです。
工事の内容によっては土日の作業が発生する場合もありますが、振替休日制度、代休制度を利用してお休みを確保します。

2.社員のこころと身体を守ります

建設業は現場の状況によって就業時間や休日等働き方に影響を受けやすい業種です。
深町建設では、現場掛け持ちを原則禁止しており、平均残業時間も 30h/月以下となっています。
無理な仕事で心身を壊すことがないよう、働きやすい職場を目指し、取り組んでいます。

3.安心できる、ゆたかな生活を目指します

仕事に必要な資格（土木施工管理技士など）に対する資格手当、住宅手当、家族手当など、手当の充実をはかっています。
また配偶者を含めた産休制度など、社員一人一人がゆたかな生活を送れるよう、サポートします。

○ 環境保護と持続可能性

近年では、建設業においても環境への配慮や持続可能性が求められています。

深町建設ではエネルギーの効率的活用、廃棄物の適切な処理などに取り組んでいます。

事業を通じて、佐賀の豊かな緑を将来の社会へと受け継いでいく、持続可能な社会の構築に貢献しています。

求める人材

深町建設では経験豊富な先輩社員から、現場での仕事を通じて、業務のノウハウ、コミュニケーション等を学んでもらいます。

5年後、10年後を見据えて、積極的に根気よく成長していくことが大切なのだと考えています

わたしたちと一緒に成長していける、そんな人材を求めています！

○ 指定学科の修了（学校で建設・土木を学んでいること）は問いません！

もちろん建設・土木を学んでいるに越したことはありません。しかし、私たちに求められるスキルは資格以外にも沢山あります。

現場でもっとも必要とされるのは、**総合的な人間力**です。

○ 女性の応募も歓迎します！

現場監督の仕事は体を動かすこともありますが、決して「ちから仕事」ではありません。仕事を行う上で女性が不利になるようなことはありません。建設業界では、女性の採用を推進しており、女性の技術者も増えてきています。

※ 資格や免許などとは異なり、「総合的な人間力」が身についているかを判断するのは簡単なことではありません。
深町建設では身に着けるべき経験、能力の目安としてキャリアマップを設定しています。

詳しくはコチラ→

深町建設株式会社
〒840-0054 佐賀県佐賀市水ケ江五丁目 3 番 28 号
TEL:0952-26-8111 FAX:0952-29-6652
e-mail: info@fukamati.co.jp
ホームページ: http://fukamati.co.jp/